

日本人の「美德・美意識」を

いかに伝えるか



宮 司 敬
背 古 宗 敬

今年行われたリオオリンピックでは、連夜熱戦が続きメダルラッシュ。メダル獲得数は合計四十一個、日本史上最高記録となった。特に柔道の選手が活躍し、強い日本柔道の復活を印象付けた。四年後の東京オリンピックでは新たに空手道も加わり、日本古来の武道競技の活躍が楽しみである。

前回の東京オリンピックは、昭和三十九年に開催、終戦の焼け野原から十九年でオリンピックを開催させた先人たちの努力はすごいものであったであろう。先代からこのオリンピックのエピソードをよく聴かされた。柔道無差別級でオランダのヘーシンクという選手

が日本人選手を破る大金星をあげ、興奮したコーチがすぐ畳の上に駆け上がるうとしたが、右手でそれを制止、倒れた相手を助け、礼をしてから畳を降りたという話だ。空手道を習っていた私は、幼いながらも空手の先生がいつも言う「礼には始まり、礼に終わる」という「日本人の美德」が柔道を通じて世界に浸透した一例を知った。ここ数年、世界から日本の伝統文化が非常に注目をされている。今後、世界中の人々は、和の衣・食・住や和の「美意識」についても、もっと知りたいと思うであろう。茶道の花は満開ではない蕾や咲きかけを選ぶことや、満月に満たない月を愛でる風習など完全無欠ではないものも美とする心や侘び寂びの精神など日本独自の感性や文化もある。世界から注目されている今だからこそ、日本人として自国の良さをもっと知ることが必要であるし、日本人の「美德・美意識」をいかに正しく伝えるかを考えなくてはならないと思う。

神さまのご祈りの仕方

御神札について教えて下さい。

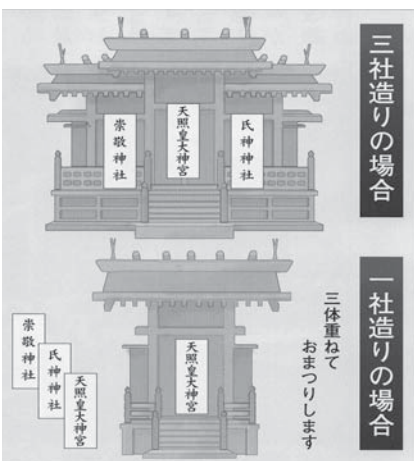
毎年お配りする御神札は、伊勢神宮と氏神社の御神札です。

伊勢神宮の御神札は天照皇大神宮と書かれており、神宮大麻とも言います。伊勢神宮は古くから国民の総氏神的存在であり、全国各ご家庭でおまつりされています。その起源は古く平安時代後期に、御師と呼ばれる人たちが伊勢参宮者に祈禱を込めて配布したのがはじまりで、江戸時代安永六年（一七七七）の記録では、当時の全戸数の約九割がおまつりしていたことが推測されます。神宮大麻の頒布については先ず、伊勢神宮大宮司より神社本庁統理へ、次に各都道府県神社庁長へ、次に各支部長へ、そして各神社宮司へ授けられ、そのつど、神宮大麻頒布始祭という厳粛な祭事が繰返し行われ、お祓いとご祈願を丁寧に重ねた御神札が皆様のもとへと届きます。

おふだのおまつりの仕方

三社造りの場合

一社造りの場合



普段、神棚の扉はお閉め下さい。

お守りのご紹介

お福わけ御守

このお守りは、一袋に三体の色が異なるお守りが入っております。三体のうち一体を自分のお守りとしてお持ち頂き、残りの二体を大切な方へお分け下さい。浦幌神社、乳神神社から頂く「福」をお分けすることで更なる「福」が恵み恵まれます。



(初穂料五〇〇円)